

平成26年度9月補正予算

予算の概要

福 井 県

平成26年度9月補正予算のポイント

1 主要項目

○人口減少対策

- ・人口減少問題に対する調査と戦略の策定
- ・県外若年層等の誘致促進

○北陸新幹線の整備促進と開業を活かした誘客の促進

- ・埋蔵文化財調査等の促進
- ・恐竜を活かしたPR・誘客の促進

○福井新々元気宣言の実現

- ・本県の強みを活かした産業の育成
- ・防災・緊急時安全対策の強化

2 予算の規模

一般会計の9月補正予算の規模は 40億円
 この結果、一般会計の予算現計は 4,862億円 (対前年度比△1.3%)
 (台風18号対策分を除いた対前年度比+1.1%)

(単位：百万円、%)

会計区分	26年度			25年度 9月現計	増減	対前年度 伸び率
	当初予算	9月補正	9月現計 ①	括弧書きは追加補正(台風18号分)を除いたもの ②	(①－②) ③	(③／②)
一般会計	482,258	3,991	486,249	(481,028) 492,734	(5,221) △6,485	(1.1%) △1.3%
特別会計	12,138		12,138	13,573	△1,435	△10.6%
企業会計	38,237		38,237	32,448	5,789	17.8%
計	532,633	3,991	536,624	(527,049) 538,755	(9,575) △2,131	(1.8%) △0.4%

平成 2 6 年 度 9 月 補 正 予 算 概 要

1 予算規模

(単位：千円、%)

会 計 区 分	平 成 2 6 年 度 予 算			平成 2 5 年度予算	伸 率
	既 決 予 算	9 月補正予算	計 A	(9 月追加前 B) 9 月追加後 C	(A / B × 100) A / C × 100
一 般 会 計	482,257,721	3,991,488	486,249,209	(481,027,388) 492,733,694	(101.1) 98.7
特 別 会 計	12,138,494		12,138,494	(13,573,481) 13,573,481	(89.4) 89.4
企 業 会 計	38,237,178		38,237,178	(32,448,415) 32,448,415	(117.8) 117.8
計	532,633,393	3,991,488	536,624,881	(527,049,284) 538,755,590	(101.8) 99.6

2 補正予算の財源内訳

(単位：千円)

会計区分	補 正 予 算 額	財 源 内 訳			
		国 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
一 般 会 計	3,991,488	2,098,758	890,000	1,002,730	
特 別 会 計					
企 業 会 計					
計	3,991,488	2,098,758	890,000	1,002,730	

1 一 般 会 計

(1) 歳 入 (款 別 内 訳)

(単位：千円、%)

区 分	平成 2 6 年 度 予 算					平成 2 5 年 度 予 算		伸 率
	既 決 予 算	構 成 比	9 月 補 正 予 算	計 A	構 成 比	(9 月 追 加 前 B) 9 月 追 加 後 C	構 成 比	(A / B × 100) A / C × 100
(1) 県 税	91,344,995	19.0		91,344,995	18.8	(88,135,467) 88,135,467	(18.3) 17.9	(103.6) 103.6
地方消費税						(16,506,502)	(3.4)	(112.0)
(2) 清 算 金	18,481,609	3.8		18,481,609	3.8	16,506,502	3.3	112.0
(3) 地方譲与税	16,019,566	3.3		16,019,566	3.3	(13,683,671)	(2.8)	(117.1)
地方特例						(279,546)	(0.1)	(91.1)
(4) 交 付 金	254,613	0.1		254,613	0.1	279,546	0.1	91.1
(5) 地方交付税	134,100,000	27.8		134,100,000	27.5	(131,242,000)	(27.3)	(102.2)
交通安全対策						(300,000)	(0.1)	(100.0)
(6) 特別交付金	300,000	0.1		300,000	0.1	300,000	0.1	100.0
分担金および						(4,709,872)	(1.0)	(111.3)
(7) 負 担 金	5,241,374	1.1		5,241,374	1.1	4,710,072	0.9	111.3
使用料および						(3,830,210)	(0.8)	(116.5)
(8) 手 数 料	4,461,730	0.9		4,461,730	0.9	3,830,210	0.8	116.5
(9) 国庫支出金	73,302,939	15.2	2,098,758	75,401,697	15.5	(64,287,847)	(13.3)	(117.3)
(10) 財 産 収 入	827,116	0.2	1,505	828,621	0.2	(991,968)	(0.2)	(83.5)
(11) 寄 附 金			11,000	11,000	0.0	(15,200)	(0.0)	(72.4)
(12) 繰 入 金	26,222,087	5.4	△1,811,240	24,410,847	5.0	(31,317,363)	(6.5)	(77.9)
(13) 繰 越 金	1,000,000	0.2	2,278,283	3,278,283	0.7	(3,111,784)	(0.6)	(105.4)
(14) 諸 収 入	51,641,692	10.7	523,182	52,164,874	10.7	(58,027,958)	(12.1)	(89.9)
(15) 県 債	59,060,000	12.2	890,000	59,950,000	12.3	(64,588,000)	(13.5)	(92.8)
通常分	30,060,000	6.2	890,000	30,950,000	6.4	(32,588,000)	(6.8)	(95.0)
臨時財政 対策債	29,000,000	6.0		29,000,000	5.9	(32,000,000)	(6.7)	(90.6)
合 計	482,257,721	100.0	3,991,488	486,249,209	100.0	(481,027,388)	(100.0)	(101.1)
						492,733,694	100.0	98.7

(2) 歳 出 (款 別 内 訳)

(単位: 千円、%)

区 分	平成 2 6 年 度 予 算					平成 2 5 年 度 予 算		伸 率
	既 決 予 算	構 成 比	9月補正予算	計 A	構 成 比	(9月追加前B) 9月追加後C	構 成 比	(A/B×100) A/C×100
(1) 議 会 費	1,023,983	0.2	5,117	1,029,100	0.2	(1,025,886) 1,025,886	(0.2) 0.2	(100.3) 100.3
(2) 総 務 費	46,474,642	9.7	217,736	46,692,378	9.6	(37,131,079) 37,131,079	(7.7) 7.6	(125.8) 125.8
(3) 民 生 費	40,130,379	8.3	372,224	40,502,603	8.3	(38,552,319) 38,552,319	(8.0) 7.8	(105.1) 105.1
(4) 衛 生 費	21,173,490	4.4	1,728,445	22,901,935	4.7	(25,574,716) 25,644,716	(5.3) 5.2	(89.5) 89.3
(5) 労 働 費	3,056,164	0.6	13,814	3,069,978	0.6	(4,007,168) 4,007,168	(0.8) 0.8	(76.6) 76.6
(6) 農 林 水 産 費	32,653,961	6.8	248,337	32,902,298	6.8	(30,535,442) 31,354,484	(6.4) 6.4	(107.8) 104.9
(7) 商 工 費	50,498,340	10.5	130,392	50,628,732	10.4	(61,808,266) 62,056,286	(12.9) 12.6	(81.9) 81.6
(8) 土 木 費	55,702,897	11.6	1,175,438	56,878,335	11.7	(53,234,352) 57,810,793	(11.1) 11.7	(106.8) 98.4
(9) 警 察 費	22,292,157	4.6	27,334	22,319,491	4.6	(22,571,507) 22,571,507	(4.7) 4.6	(98.9) 98.9
(10) 教 育 費	96,928,685	20.1	72,651	97,001,336	20.0	(90,356,631) 90,356,631	(18.8) 18.4	(107.4) 107.4
(11) 災 害 復 旧 費	4,735,849	1.0		4,735,849	1.0	(4,010,035) 10,002,838	(0.8) 2.0	(118.1) 47.3
(12) 公 債 費	84,042,307	17.4		84,042,307	17.3	(90,737,702) 90,737,702	(18.9) 18.4	(92.6) 92.6
(13) 諸 支 出 金	22,844,867	4.7		22,844,867	4.7	(20,782,285) 20,782,285	(4.3) 4.2	(109.9) 109.9
(14) 予 備 費	700,000	0.1		700,000	0.1	(700,000) 700,000	(0.1) 0.1	(100.0) 100.0
合 計	482,257,721	100.0	3,991,488	486,249,209	100.0	(481,027,388) 492,733,694	(100.0) 100.0	(101.1) 98.7

(3) 歳 出 (性 質 別 内 訳)

(単位: 千円、%)

区 分	平 成 2 6 年 度 予 算					平 成 2 5 年 度 予 算		伸 率
	既 決 予 算	構 成 比	9 月 補 正 予 算	計 A	構 成 比	(9 月 追 加 前 B)		(A/B×100)
性 質 別						9 月 追 加 後 C	構 成 比	A/C×100
義 務 的 経 費	228,909,633	47.5	5,006	228,914,639	47.0	(235,162,084)	(49.0)	(97.3)
						235,162,084	47.7	97.3
人 件 費	116,385,306	24.1	196	116,385,502	23.9	(117,292,111)	(24.4)	(99.2)
						117,292,111	23.8	99.2
扶 助 費	28,923,834	6.0	4,810	28,928,644	5.9	(27,664,043)	(5.8)	(104.6)
						27,664,043	5.6	104.6
公 債 費	83,600,493	17.4		83,600,493	17.2	(90,205,930)	(18.8)	(92.7)
						90,205,930	18.3	92.7
投 資 的 経 費	104,516,596	21.6	2,147,725	106,664,321	21.9	(91,035,090)	(18.8)	(117.2)
						100,836,597	20.5	105.8
補 助 事 業	49,681,121	10.3	1,022,064	50,703,185	10.4	(46,279,469)	(9.6)	(109.6)
						50,036,173	10.2	101.3
単 独 事 業	43,079,440	8.9	243,655	43,323,095	8.9	(33,370,552)	(6.9)	(129.8)
						33,422,552	6.8	129.6
国 直 轄 事 業 負 担 金	6,467,015	1.3	787,789	7,254,804	1.5	(7,165,498)	(1.5)	(101.2)
						7,165,498	1.5	101.2
受 託 事 業	490,315	0.1	94,217	584,532	0.1	(159,822)	(0.0)	(365.7)
						159,822	0.0	365.7
災 害 復 旧 事 業	4,798,705	1.0		4,798,705	1.0	(4,059,749)	(0.8)	(118.2)
						10,052,552	2.0	47.7
そ の 他 行 政 経 費	148,831,492	30.9	1,838,757	150,670,249	31.1	(154,830,214)	(32.2)	(97.3)
						156,735,013	31.8	96.1
物 件 費	21,453,672	4.5	202,402	21,656,074	4.6	(21,318,889)	(4.4)	(101.6)
						21,398,494	4.4	101.2
維 持 補 修 費	4,218,739	0.9	2,916	4,221,655	0.9	(3,771,444)	(0.8)	(111.9)
						4,995,210	1.0	84.5
補 助 費 等	62,147,462	12.9	190,783	62,338,245	12.8	(61,032,613)	(12.7)	(102.1)
						61,086,041	12.4	102.0
貸 付 金 出 資 金	46,323,089	9.6		46,323,089	9.5	(52,751,816)	(11.0)	(87.8)
						53,299,816	10.8	86.9
繰 出 金	7,239,566	1.5	10,000	7,249,566	1.5	(7,163,934)	(1.5)	(101.2)
						7,163,934	1.5	101.2
積 立 金	6,748,964	1.4	1,432,656	8,181,620	1.7	(8,091,518)	(1.7)	(101.1)
						8,091,518	1.6	101.1
予 備 費	700,000	0.1		700,000	0.1	(700,000)	(0.1)	(100.0)
						700,000	0.1	100.0
合 計	482,257,721	100.0	3,991,488	486,249,209	100.0	(481,027,388)	(100.0)	(101.1)
						492,733,694	100.0	98.7

(4) 歳 出 (補助公共事業内訳)

(単位：千円、%)

	平成 2 6 年 度 予 算					平成 2 5 年 度 予 算		伸 率
	既 決 予 算	構 成 比	9月補正予算	計 A	構 成 比	(9月追加前B)	構 成 比	(A/B×100)
						9月追加後C		A/C×100
土 木 関 係 ①	23,497,947	58.9	354,932	23,852,879	59.2	(22,995,542) 25,985,342	(60.7) 62.4	(103.7) 91.8
道路事業費	11,044,151	27.7	100,187	11,144,338	27.7	(11,740,324) 11,740,324	(31.0) 28.2	(94.9) 94.9
街路事業費	3,095,885	7.7		3,095,885	7.7	(1,663,226) 1,663,226	(4.4) 4.0	(186.1) 186.1
河川事業費	3,373,500	8.4		3,373,500	8.4	(3,051,564) 3,851,564	(8.1) 9.2	(110.5) 87.6
河川総合 開発事業費	2,705,000	6.8		2,705,000	6.7	(2,340,000) 2,340,000	(6.2) 5.6	(115.6) 115.6
砂防事業費	1,874,400	4.7	132,030	2,006,430	5.0	(2,138,500) 2,138,500	(5.6) 5.1	(93.8) 93.8
海岸事業費	210,100	0.5	17,100	227,200	0.6	(246,900) 246,900	(0.7) 0.6	(92.0) 92.0
港湾事業費	509,000	1.3	105,615	614,615	1.5	(647,049) 647,049	(1.7) 1.6	(95.0) 95.0
公園事業費	181,911	0.5		181,911	0.4	(609,979) 609,979	(1.6) 1.5	(29.8) 29.8
住宅建設 事業費	304,000	0.8		304,000	0.7	(358,000) 358,000	(0.9) 0.9	(84.9) 84.9
災害関連 事業費	200,000	0.5		200,000	0.5	(200,000) 2,389,800	(0.5) 5.7	(100.0) 8.4
農林水産関係②	12,796,660	32.1		12,796,660	31.8	(13,120,276) 13,887,180	(34.6) 33.3	(97.5) 92.1
大型魚礁 設置事業費	60,425	0.2		60,425	0.1	(20,800) 20,800	(0.1) 0.1	(290.5) 290.5
県営漁港 事業費	387,910	1.0		387,910	1.0	() ()	() ()	(皆増) 皆増
市町営 漁港事業費	103,435	0.3		103,435	0.3	(30,315) 30,315	(0.1) 0.1	(341.2) 341.2
造林事業費	1,275,250	3.2		1,275,250	3.2	(1,255,219) 1,255,219	(3.3) 3.0	(101.6) 101.6
林道事業費	981,695	2.5		981,695	2.4	(972,995) 972,995	(2.6) 2.3	(100.9) 100.9
治山事業費	1,879,839	4.7		1,879,839	4.7	(1,837,839) 2,599,439	(4.8) 6.2	(102.3) 72.3
土地改良 事業費	6,201,738	15.5		6,201,738	15.4	(6,747,543) 6,747,543	(17.8) 16.2	(91.9) 91.9
農村総合 整備事業費	808,098	2.0		808,098	2.0	(744,195) 744,195	(1.9) 1.8	(108.6) 108.6
農地防災 事業費	1,095,150	2.7		1,095,150	2.7	(1,511,370) 1,516,674	(4.0) 3.6	(72.5) 72.2
海岸事業費	3,120	0.0		3,120	0.0	() ()	() ()	(皆増) 皆増
小 計 ① + ②	36,294,607	91.0	354,932	36,649,539	91.0	(36,115,818) 39,872,522	95.3 95.7	(101.5) 91.9
北陸新幹線 建設事業費③	3,614,000	9.0		3,614,000	9.0	(1,772,667) 1,772,667	(4.7) 4.3	(203.9) 203.9
合計(①+②+③)	39,908,607	100.0	354,932	40,263,539	100.0	(37,888,485) 41,645,189	(100.0) 100.0	(106.3) 96.7

平成26年度9月補正予算

主 要 事 業

福 井 県

～ 事業内容の見方について ～

1 事業名称の先頭に

「新」とあるのは、26年度9月補正予算の新規事業です。

「拡」とあるのは、26年度9月補正予算において事業内容の拡充を行った事業です。

2 項目の欄に

「(施策番号〇〇〇〇)」とあるのは、各種事業を体系的に整理するために付与した番号です。

(例 P3 ◇「これから100年企業」育成プロジェクト (施策番号1011))

目 次

I	人口減少対策		1
II	北陸新幹線の整備促進と開業を活かした誘客の促進		2
III	福井新々元気宣言の実現		
	1 元気な産業		3
	2 元気な社会		5
	3 元気な県政		7
	公共事業に関する補正		9

I 人口減少対策

現在の最重要課題である人口減少対策について、来年度以降の本格的な対策につなげるための調査分析や、緊急的に対応が必要な流入人口の増加施策などを行います。

予 算 額
[26 年度当初予算額]
(単位：千円)

⑨ 人口減少対策調査事業	(部局連携：総合政策部政策推進課、総務部大学・私学振興課)	11,172
人口減少問題に対応するため、県外定住の要因を探る特別なインタビュー調査や先進事例の研究等を行い、人口減少対策推進本部において具体的な対策を立案します。		[—]
事業内容 人口減少対策推進本部において、有識者や市町等と意見交換 東京大学と共同で、大都市圏在住の本県出身者にインタビュー調査 県立大学において、人口減少を引き起こす要因分析や先進事例を研究		
⑩ 大学生の県内企業就職推進事業	(産業労働部労働政策課)	7,207
就職活動中の女子大学生へのPRや就職活動前の大学1、2年生を対象とした就業体験を新たに実施し、県内企業への就職者の増加につなげます。		[—]
事業内容 女子大生を対象とした「ふくいの就活女子応援員」による本県での就職メ リットのPR、企業見学会の実施 大学1、2年生を対象とした1日インターンシップの実施		
事業期間 26～28年度		
⑪ 県外若年層誘致強化事業	(観光営業部ブランド営業課)	3,598
地方での生活に関心がある若者を対象に、Iターン経験者との座談会等を通じて本県の子育てのしやすさや暮らしやすさをアピールし、本県へのIターンを促進します。		[—]
事業内容 都市圏の若者を対象とした座談会の開催 全国誌等による情報発信		
空き家を活用した交流・定住体験ハウスの整備	(観光営業部ブランド営業課)	1,500
県内2か所目となる交流・定住体験ハウスとして空き家の改修を支援し、県外からの定住・交流を促進します。		[—]
事業内容 空き家改修への支援 補助率 県1/4 (国1/2 市町1/4) 補助限度額 1,500千円 実施主体 越前町		
⑫ ふくい園芸カレッジ研修事業	(農林水産部地域農業課)	87,981
本年6月に開校したふくい園芸カレッジの新規就農コース定員に、来年度から県外出身者10名を追加することに伴い、受入に必要な施設整備や誘致活動を強化し、新規就農者の増加を図ります。		[51,313]
事業内容 ⑬ 新規就農コースの定員増(20名→30名) 研修用ハウス18棟、農業機械の整備、施設改修 インターンシップ研修、都市圏でのスカウト活動の実施		

Ⅱ 北陸新幹線の整備促進と開業を活かした 誘客の促進

北陸新幹線金沢敦賀間の工事促進につなげるため、埋蔵文化財の発掘調査などを前倒して実施するとともに、27年3月の北陸新幹線開業に向けて、本県のダントツブランドの恐竜を活かしたPRを強化するなど、観光誘客の促進を図ります。

1 整備促進

北陸新幹線埋蔵文化財発掘調査事業	(総合政策部新幹線建設推進課)	66,000
福井駅部南側の埋蔵文化財発掘調査について可能なものから前倒して実施します。		[481,665]
事業内容 福井城跡(福井市)の埋蔵文化財発掘調査の準備工事		
事業期間 26～28年度		
財 源 鉄道・運輸機構からの受託事業収入		
⑨ 北陸新幹線建物等先行調査事業	(総合政策部新幹線建設推進課)	42,500
建物調査に長い期間を要する物件について調査を先行して実施します。		[—]
事業内容 登記等権利関係や建物構造等の調査		
財 源 鉄道・運輸機構からの受託事業収入		

2 誘客の促進

⑨ 福井駅舎外壁恐竜ラッピング事業	(総合政策部交通まちづくり課)	28,807
JR福井駅舎の西口壁面に恐竜の絵をラッピングし、駅前広場の動く恐竜モニュメントとあわせて、「恐竜王国福井」をPRします。		[—]
事業内容 巨大恐竜ラッピング、飛び出す恐竜パネルの設置		
⑨ 「恐竜王国福井」宣伝強化事業	(観光営業部ブランド営業課)	9,813
恐竜ブランドキャラクター「Juratic」を活用した北陸新幹線沿線等でのプロモーションを強化し、認知度向上を図ります。		[—]
事業内容 首都圏等のイベントや恐竜博物館での恐竜キャラクターによるPR 商品開発・販路拡大をサポートするトータルプランナーの設置		
⑨ バスツアー造成促進事業	(観光営業部観光振興課)	2,609
首都圏と中国・四国地方の2方面から新たな観光誘客を図るため、本県へのバスツアーを企画する旅行会社に対し支援します。		[—]
事業内容 バスツアーを企画する旅行会社に対する助成 25千円/台 首都圏や中・四国地方での集中的な営業		〈債務負担行為〉 〔2,000〕

Ⅲ 福井新々元気宣言の実現

国体に向けた競技力の向上や、国から新たに交付された基金を活用した防災関連施設への再生可能エネルギー導入など、事業の追加や拡充を行います。

1 元気な産業

予 算 額
[26 年度当初予算額]
(単位：千円)

◇新成長産業の創出と誘致(施策番号1012)

⑨ 福井経済新戦略改定事業	(産業労働部産業政策課)	2,000
人口減少問題の顕在化や高速交通体系の実現など、本県を取り巻く社会経済の変化に対応するため、イノベーションの促進や海外戦略などの新たな知見等を収集し、22年に策定した「福井経済新戦略」を1年前倒しして改定します。		[—]
炭素繊維革新技術開発事業	(産業労働部地域産業・技術振興課)	21,637
現在研究中のリサイクル炭素繊維を用いた自動車部材の作成について、新たに機器を整備し研究開発を促進します。		[5,274]
事業内容	リサイクル炭素繊維を用いたシート作成用の機器整備 炭素繊維のプレス加工用試料の作成	
事業期間	25年度～	
財 源	国10/10	
⑩ 戦略的イノベーション創造プログラム事業	(産業労働部地域産業・技術振興課)	16,637
全国の研究機関等が連携する国のプロジェクトに参画し、炭素繊維を用いたより耐熱性の高い航空機部材の開発に向け研究を行います。		[—]
事業内容	高耐熱性航空機部材を炭素繊維で作成するための研究開発等	
事業期間	26年度～	
財 源	国10/10	
⑪ IT企業誘致促進事業	(産業労働部産業政策課)	1,040
県外IT企業を誘致し、地場産業の技術と融合した新たなウェアラブル機器やシステムの開発を促進します。		[—]
補助対象経費	事務所等の資産の取得・改修等、事務機器のリース等	
補 助 率	県1/3 (市町1/3)	

◇「これから100年企業」育成プロジェクト(施策番号1011)

⑫ ふくい逸品創造ファンド事業	(産業労働部産業政策課)	ファンドの運用益(7千万円)を活用
販売拡大のための機器整備などハード事業を新たに支援対象に加えると同時に、嶺南地域の事業者が行う販売拡大について支援を強化し、舞鶴若狭自動車道開通を積極的なビジネス展開につなげます。		
事業内容	補助対象経費を機器整備などハード事業にも拡充 ⑬ 嶺南事業者の販売拡大への支援の拡充 補助率2/3、補助限度額3百万円	
補 助 率	県1/2、2/3	
財源内訳	ファンド50億円(県10億円、国40億円)の運用益	
事業期間	19～29年度	

⑧ **ものづくり企業生産性向上支援事業** (産業労働部労働政策課) 1,509
 県内ものづくり企業の収益力アップを図るため、大手企業等で生産管理に実績のある人材をインストラクターとして採用し、生産性向上につながる指導・助言を行います。
 事業内容 ものづくりのインストラクターの公募、選定 [—]

⑧ **卸売市場店舗整備支援事業** (産業労働部産業政策課) 15,000
 11月に一般開放される福井市中央卸売市場において、伝統野菜など流通量の少ない農産物の販売促進に取り組む事業者の店舗整備等を支援します。
 事業内容 店舗整備費、運搬車両購入等出店に係る費用への支援 [—]
 財 源 国10/10

⑧ **獣害対策新資材開発支援事業** (産業労働部産業政策課) 50,000
 カーボンニュートラル素材を使った新たな樹木用獣害防護ネットの開発を支援します。
 事業内容 獣害防護ネットの開発に係る機械購入等への支援 [—]
 財 源 国10/10

◇農業から「食料産業」へ(施策番号1021)

「次世代大規模施設園芸」整備事業 (農林水産部生産振興課) 156,000
 大規模連棟ハウス、加工施設、出荷センターを一体的に整備し、生産から調製・出荷まで取り組む農業法人の整備計画変更に伴い、追加支援します。
 事業内容 大規模連棟ハウスの前倒し整備(1棟 → 2棟) [751,000]
 補助率 国1/2 県1/10 (市町1/10)

◇暮らしとともに地域農業(施策番号1022)

⑧ **地域特産物応援団育成事業** (農林水産部地域農業課) 1,623
 地域特産物の生産や販路拡大に意欲のある地域で、企業が社会貢献として行う農作業や農産物販売などを促し、中山間地域における農業の活性化につなげます。
 事業内容 企業の応援活動に要する費用への助成 [—]

⑧ **ふくい園芸カレッジ研修事業 再掲(P1)** (農林水産部地域農業課) (87,981)
 事業内容 ⑧ 新規就農コースの定員増(20名 → 30名)
 研修用ハウス18棟、農業機械の整備、施設改修
 インターンシップ研修、都市圏でのスカウト活動の実施

◇食卓に「福井の食」(地産地消、地産外商)(施策番号1025)

⑧ **ふくいの和食教育モデル事業** (教育庁スポーツ保健課) 1,823
 嶺北・嶺南の小学校をモデル校に指定し、相互交流を通じた特産物や郷土料理の学習に加え、新たに漆器など伝統的な食器活用の効果を検証するなど、食育を充実します。
 事業対象 鯖江市河和田小学校、高浜町青郷小学校の5年生 [935]
 事業内容 ⑧ 漆器などの伝統的な食器を使用した和食教育の実施
 ⑧ 塗箸づくりや漆器づくりなどの体験学習
 財 源 国10/10

◇観光を福井のリーディング産業へ(施策番号1031)

- | | | |
|--|-----------------|--------------------------------|
| <p>⑨ 広域観光マップ作成事業</p> <p>舞鶴若狭自動車道全線開通を機に本県を中心とした広域観光マップを作成し、県内への誘客拡大を図ります。</p> | (観光営業部観光振興課) | 3,159
[—] |
| <p>⑨ 福井駅舎外壁恐竜ラッピング事業 再掲 (P 2)</p> <p>事業内容 巨大恐竜ラッピング、飛び出す恐竜パネルの設置</p> | (総合政策部交通まちづくり課) | (28,807) |
| <p>⑨ 「恐竜王国福井」宣伝強化事業 再掲 (P 2)</p> <p>事業内容 首都圏等のイベントや恐竜博物館での恐竜キャラクターによるPR
商品開発・販路拡大をサポートするトータルプランナーの設置</p> | (観光営業部ブランド営業課) | (9,813) |
| <p>⑨ バスツアー造成促進事業 再掲 (P 2)</p> <p>事業内容 バスツアーを企画する旅行会社に対する助成 25千円/台
首都圏や中・四国地方での集中的な営業</p> | (観光営業部観光振興課) | (2,609)
〈債務負担行為〉
(2,000) |

◇ブランド拡大の営業戦略(施策番号1033)

- | | | |
|--|-------------------|-------------------|
| <p>越前古窯拠点整備事業</p> <p>越前陶芸村における古民家を活用した多くの人が集まる魅力ある拠点施設の整備に向け、整地工事を先行して実施します。</p> <p>事業内容 旧水野家住宅移築用地の整備</p> | (産業労働部地域産業・技術振興課) | 7,200
[55,640] |
|--|-------------------|-------------------|

2 元気な社会

◇日本の教育センター福井(施策番号2041)

- | | | |
|--|------------|---------------|
| <p>⑨ 福井県さばう応援奨学金(仮称)の創設</p> <p>県民からの寄附金などを活用し、勉強やスポーツ等に励む高校生を対象とした新たな給付型の奨学金制度を創設します。</p> <p>事業内容 給付対象 低所得世帯の高校生 各学年20人
給付額 年21万6千円 3年間合計64万8千円(貸付型と同額)</p> <p>事業期間 27年度から給付開始</p> <p>財 源 県民・企業からの寄附金、ふるさと納税</p> | (教育庁高校教育課) | 制度要求
[—] |
|--|------------|---------------|

◇夢と希望を育てる学校(施策番号2042)

- | | | |
|--|---------------|-------------------|
| <p>児童科学館リニューアル事業</p> <p>児童科学館の展示内容を、子どもたちが遊び、科学に親しみ、夢をもてるようリニューアル改修するための基本設計を行います。</p> <p>事業内容 児童科学館の展示エリア等改修の基本設計</p> | (健康福祉部子ども家庭課) | 13,000
[1,826] |
|--|---------------|-------------------|

◇子どもがたくさん、家族を応援(施策番号2062)

保育所等施設整備補助事業

(健康福祉部子ども家庭課)

62,405

民間保育所の整備に助成し、子どもを安心して育てることができる環境づくりをさらに進めます。

補助対象 民間保育所 1か所追加 (1 1施設 → 1 2施設)

補助率 県1/2 (市町1/4 設置者1/4)

財 源 安心こども基金

[787,045]

児童福祉施設等耐震化診断促進事業

(健康福祉部子ども家庭課)

1,044

民間保育所等の耐震診断に助成し、耐震化を促進します。

補助対象 民間保育所

補助率 国1/3 県1/3 (設置者1/3)

[—]

◇地震・異常気象・災害などに迅速対応(施策番号2072)

㊦ 土砂災害警戒区域等再調査事業 (公共)

(土木部砂防防災課)

22,000

近年頻発している集中豪雨による土砂災害を受け、花崗岩 (マサ土) 地域の地質調査を実施し、土砂災害警戒区域等の指定・見直しを行い警戒避難体制の強化を図ります。

[72,500]

㊦ 再生可能エネルギー導入推進事業

(安全環境部環境政策課)

1,367,817

再生可能エネルギー導入推進基金を設置し、防災拠点や避難所等に災害時に必要となる電源等を確保するため、再生可能エネルギー設備を導入します。

[—]

事業内容 基金の造成

造成額 13.5億円

設置期間 26～28年度

財 源 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 (国10/10)

再生可能エネルギー設備の導入

対象施設 防災拠点や避難所等となる公共施設・民間施設

㊦ 緊急時安全対策事業

(健康福祉部地域医療課)

48,592

福井県地域防災計画に基づく原子力災害時の住民の迅速な避難のため、避難経路上での汚染検査・除染に必要な資機材を整備します。

[44,799]

事業内容 車両の汚染検査に必要なゲート型モニターの整備

住民の除染に必要な除染シャワーテントの整備

財 源 原子力発電施設等緊急時安全対策交付金

医療施設スプリンクラー等整備事業

(健康福祉部地域医療課)

144,324

有床診療所の火災事故を受けて創設された国の補助制度を活用し、県内の医療機関が行うスプリンクラー等防火設備の整備を支援します。

[127,000]

事業内容 有床診療所が行うスプリンクラー整備への補助

補助率 国10/10

交通安全施設等整備事業

(警察本部)

17,172

停電時にも信号機能を確保できる電池式信号機電源付加装置を導入し、交差点の防災対策を強化します。

[405,487]

事業内容 信号機への電池式信号機電源付加装置の設置 (5か所)

財 源 低炭素社会創出促進協会補助金 (1/2)

県立学校の耐震化

(教育庁教育振興課)

31,473

福井県建築物耐震改修促進計画に基づく、県立学校の耐震化を促進します。

[717,931]

事業内容 耐震補強計画策定、実施設計 鯖江高校他 計9棟

◇みんなで良くする生活・自然環境(施策番号2081)

海岸漂着物地域対策推進事業

(安全環境部循環社会推進課)

75,237

県内海岸における景観および環境の保全を図るため、漂着物の回収・処理を行います。

[136,719]

事業内容 海岸漂着物の回収エリアの拡大

海岸清掃に必要な備品の整備

財 源 海岸漂着物対策基金(国10/10)

3 元 気 な 県 政

◇飛躍する福井のスポーツ(施策番号4111)

⑧「チームふくい」特別強化競技冬季集中事業

(教育庁スポーツ保健課)

15,000

新たに国体入賞が期待できる競技種目を対象に冬季間の選手強化策を充実させ、更なる競技力の向上につなげます。

[—]

事業内容 次年度国体に向けた冬季における強豪チームとの実戦練習や合宿を支援

財 源 スポーツふくい基金

◇生活に福井の文化(施策番号4113)

⑧文化財指定促進事業

(部局連携：教育庁生涯学習・文化財課、観光営業部文化振興課)

1,188

文化財指定等に向けた調査体制を充実し、本県の文化財を観光振興などに積極的に活用します。

[—]

事業内容 点在する文化財を文化財群と設定するための助言などを行う文化財アドバイザーの設置

指定迅速化のための文化財調査の充実

⑧元気ふくいっ子読書活動促進事業

(教育庁高校教育課、義務教育課、生涯学習・文化財課)

1,839

教員の読書指導力の向上を図るとともに、参加体験型の読書活動を通じて、読書好きな「ふくいっ子」を育成します。

[—]

事業内容 読書活動推進フォーラムの開催

高校生等が参加する書評合戦(ビブリオバトル)の開催

県内各地から図書館等へバスを運行し、館内探検や仕事体験等を実施

◇情報の先端的、拡大的利用(施策番号4124)

社会保障・税番号制度システム整備事業

(部局連携：総合政策部政策統計・情報課、総務部税務課)

34,960

28年1月から利用開始される国の番号制度に対応するため、関係する本県の各種システムを整備します。

[29,863]

事業内容 県の各業務システムが持つ情報を統合・管理するシステムの整備

財 源 国10/10

法人番号の宛名登録や検索機能追加などの県税システムの整備

財 源 国2/3、県1/3

公共事業に関する補正

国の内示に伴う補正を行い、社会基盤の整備を促進するとともに、国直轄事業については事業計画に基づき所要額の補正を行います。

予 算 額
[26 年度当初予算額]
(単位：千円)

公共事業（補助事業、国直轄事業負担金）（農林水産部、土木部）

1,142,721
[42,761,622]

		25 年度 9 月現計 (台風 18 号対策除く) ①	26 年度 当 初	9 月補正	26 年度 9 月現計 ②	補正内容等
補 助 事 業	道路	11,740,324	11,044,151	100,187	11,144,338	糠大橋、今泉橋（南越前町）等 5 か所の橋りょう補修
	砂防	2,138,500	1,874,400	132,030	2,006,430	土砂災害警戒区域等再調査、上町川（小浜市）等 3 か所の砂防堰堤整備
	海岸	246,900	210,100	17,100	227,200	浜住海岸（福井市）の整備
	港湾	647,049	509,000	105,615	614,615	福井港浚渫
	土地改良、 河 川 等	21,343,045	22,656,956	—	22,656,956	
	小計	36,115,818	36,294,607	354,932	36,649,539	対前年同期比 (②/①) 101.5%
国 直 轄 事 業	土木部	5,187,758	4,363,133	787,789	5,150,922	中部縦貫自動車道整備、九頭竜川改修、敦賀港防波堤整備 等
	農林水産部	1,977,740	2,103,882	—	2,103,882	
	小計	7,165,498	6,467,015	787,789	7,254,804	対前年同期比 (②/①) 101.2%
合 計		43,281,316	42,761,622	1,142,721	43,904,343	対前年同期比 (②/①) 101.4%

平成26年度9月補正予算主要事業(施策別・予算額一覧)

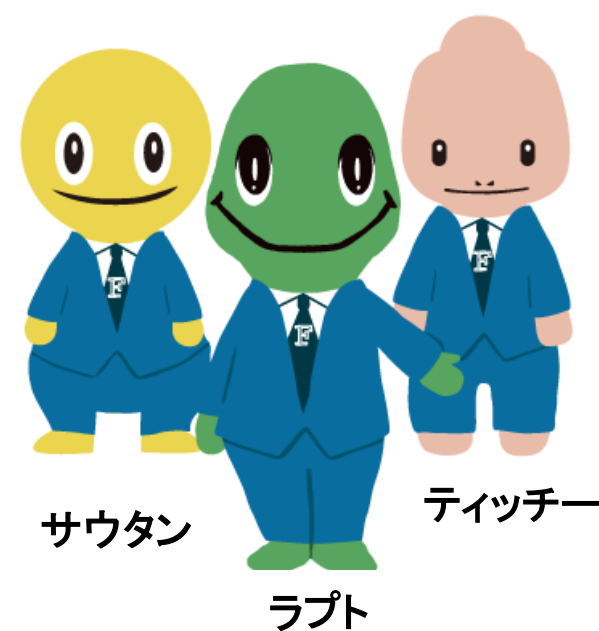
資料NO.1－3

				予算額(千円) 平成26年度 9月補正予算額	施策番号	所管部局名
I 人口減少対策				111,458		総務部、総合政策部、産業労働部、観光営業部、農林水産部
II 北陸新幹線の整備促進と開業を活かした誘客の促進				149,729		総合政策部、観光営業部
III 福井新々元気宣言の実現	1 元気な産業	1 技術と戦略で勝ち抜く福井の産業	1 「これから100年企業」育成プロジェクト	66,509	1011	産業労働部
			2 新成長産業の創出と誘致	41,314	1012	産業労働部
		2 新しい方向をひらく農林水産業	1 農業から「食料産業」へ	156,000	1021	農林水産部
			2 暮らしとともに地域農業	1,623	1022	農林水産部
			5 食卓に「福井の食」(地産地消、地産外商)	1,823	1025	教育庁
		3 観光とブランドを産業の柱に	1 観光を福井のリーディング産業へ	3,159	1031	観光営業部
			3 ブランド拡大の営業戦略	7,200	1033	産業労働部
	2 元気な社会	4 日本のモデル「福井の教育」	1 夢と希望を育てる学校	13,000	2042	健康福祉部
			3 日本の教育センター福井	0	2041	教育庁
		6 若者のチャレンジと女性の活躍を応援	2 子どもがたくさん、家族を応援	63,449	2062	健康福祉部
		7 日本一の安全・安心 (治安向上から治安実感へ)	2 地震・異常気象・災害などに迅速対応	1,631,378	2072	安全環境部、健康福祉部、土木部、教育庁、警察本部
		8 豊かな環境、もっと豊かに	1 みんなで良くする生活・自然環境	75,237	2081	安全環境部
	3 元気な県政	11 国体めざす県民スポーツ、生活のなかに楽しむ県民文化	1 飛躍する福井のスポーツ	15,000	4111	教育庁
			2 生活に福井の文化	3,027	4113	観光営業部、教育庁
		12 「希望ふくい」のふるさとづくり	3 情報の先端的、拡大的利用	34,960	4124	総務部、総合政策部
	行財政構造改革					

平成26年度 9月補正予算



福 井 県



I 人口減少対策

II 北陸新幹線の整備促進と 開業を活かした誘客の促進

III 福井新々元気宣言の実現

平成26年度9月補正予算の規模

一般会計の9月補正予算の規模は 40 億円

この結果、一般会計の予算現計は 4,862 億円 (対前年度比101.1%)

(単位: 億円、%)

会 計	26年度			25年度 9月現計 (台風18号対策除く) ②	伸び率 ①/②
	当初予算	9月補正	9月現計 ①		
一般会計	4,822	40	4,862	4,810	101.1
うち公共	428	11	439	433	101.4
特別会計	121	—	121	136	89.4
企業会計	382	—	382	324	117.8



I 人口減少対策

人口減少対策調査事業（12百万円）

- ・ 人口減少対策推進本部において、有識者や市町等と意見交換
- ・ 東京大学と共同で、大都市圏在住の本県出身者にインタビュー調査の実施
- ・ 県立大学において、本県の人口減少の要因や先進事例を分析・研究

<福井県の就職時のUターン>

現在の年齢	高校（18歳）時の人口	大学進学（19歳）時の		就職（23歳）時の		女性のUターン率 (b) / (a)
		流出人口	うち女性(a)	Uターン人口	うち女性(b)	
35～39歳 (10年前に就職した世代)	12,000人	△3,000人	△1,600人	1,000人	700人	4割
25～29歳 (直近に就職した世代)	10,000人	△2,800人	△1,300人	450人	200人	2割

・10年前に比べ就職時の女性のUターンが大幅減



I 人口減少対策

大学生の県内企業就職推進事業（7百万円）

- ・ 大学1、2年生を対象としたインターンシップの実施
- ・ 女子大生を対象とした本県での就職メリットのPR、企業見学会の実施



【インターンシップの様子】

県外若年層誘致強化事業（4百万円）

- ・ 都市圏の若者を対象とした座談会の開催
- ・ 全国誌等で本県の子育てしやすさ、暮らしやすさを発信



【都市圏での座談会（イメージ）】

ふくい園芸カレッジ研修事業（88百万円）

- ・ 新規就農コースの定員を拡充（20名 → 30名）
- ・ 研修用ハウス18棟、農業機械の整備、施設改修
- ・ インターンシップ研修、都市圏でのスカウト活動の強化



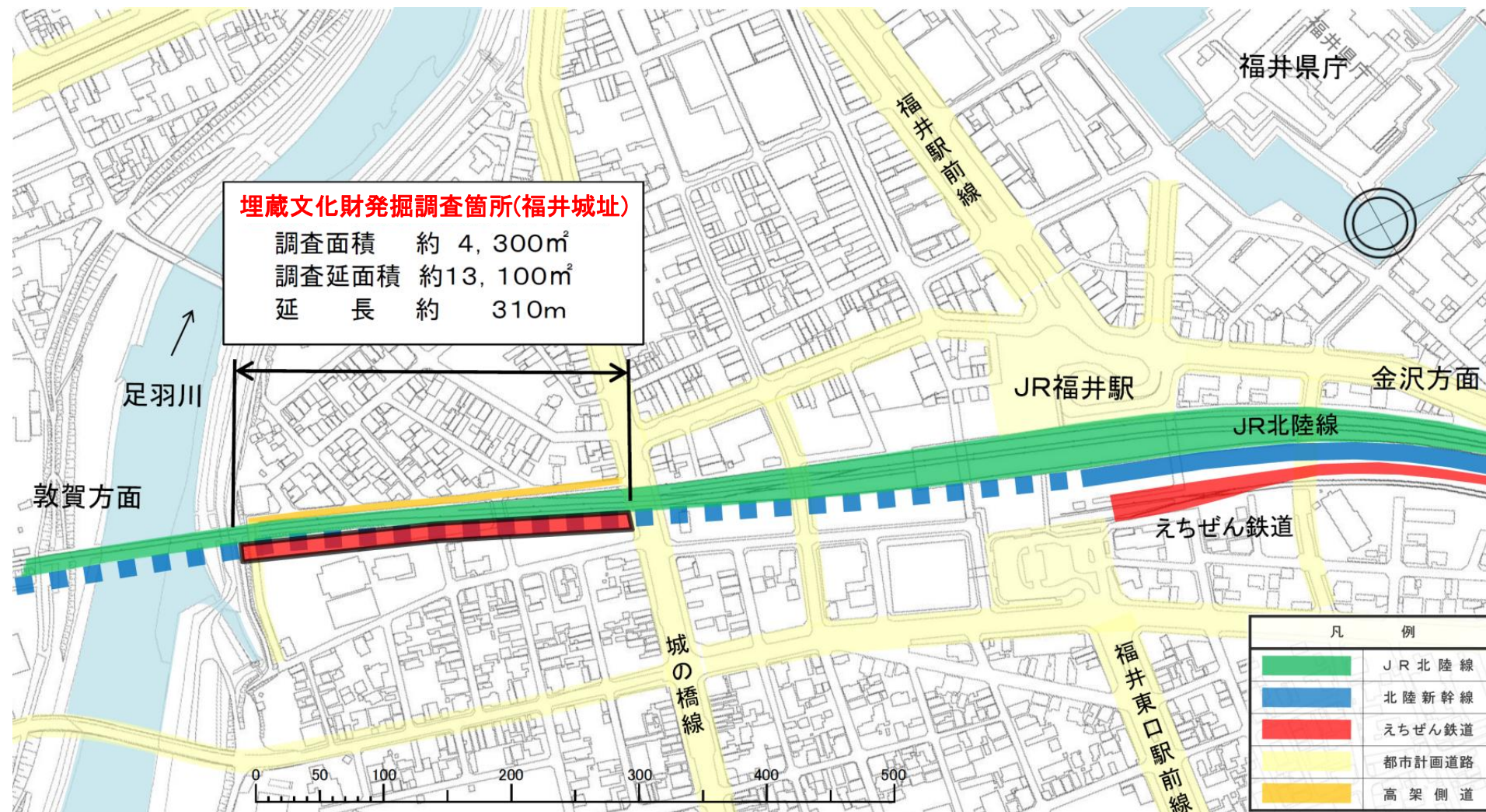
【園芸カレッジでの研修】



Ⅱ 北陸新幹線の整備促進と開業を活かした誘客の促進

北陸新幹線埋蔵文化財発掘調査事業（66百万円）

- ・ 福井駅部南側の埋蔵文化財発掘調査を前倒しして実施



北陸新幹線建物等先行調査事業（43百万円）

- ・ 建物調査に長い期間を要する物件を先行して実施



Ⅱ 北陸新幹線の整備促進と開業を活かした誘客の促進

福井駅舎外壁恐竜ラッピング事業（29百万円）

- ・ 福井駅舎の西口壁面に恐竜の絵をラッピング
- ・ 動く恐竜モニュメント3体（26当初予算）とあわせ「恐竜王国福井」をPR



【恐竜壁画・モニュメント(イメージ)】

「恐竜王国福井」宣伝強化事業（10百万円）

- ・ 首都圏イベントや恐竜博物館での恐竜キャラクターによるPRを強化

バスツアー造成促進事業（3百万円）

- ・ バスツアーを企画する旅行会社に対する支援
- ・ 旅行会社への断続的な営業



【福井県恐竜ブランドキャラクター】



Ⅲ 福井新々元気宣言の実現

ふくい逸品創造ファンド事業（ファンド運用益を活用）

- ・ 補助対象経費を機器整備などハード事業にも拡充
- ・ 嶺南事業者の販売拡大への支援の拡充

補助率 1 / 2 → 2 / 3 補助限度額 2 百万円 → 3 百万円

ものづくり企業生産性向上支援事業（2百万円）

- ・ インストラクターを設置し、ものづくり企業の生産性向上につながる指導、助言を実施

地域特産物応援団育成事業（2百万円）

- ・ 中山間地域での企業の応援活動を支援



【くずまんじゅう】



【へしこ】



【企業による応援活動】



Ⅲ 福井新々元気宣言の実現

福井県きぼう応援奨学金(仮称)の創設

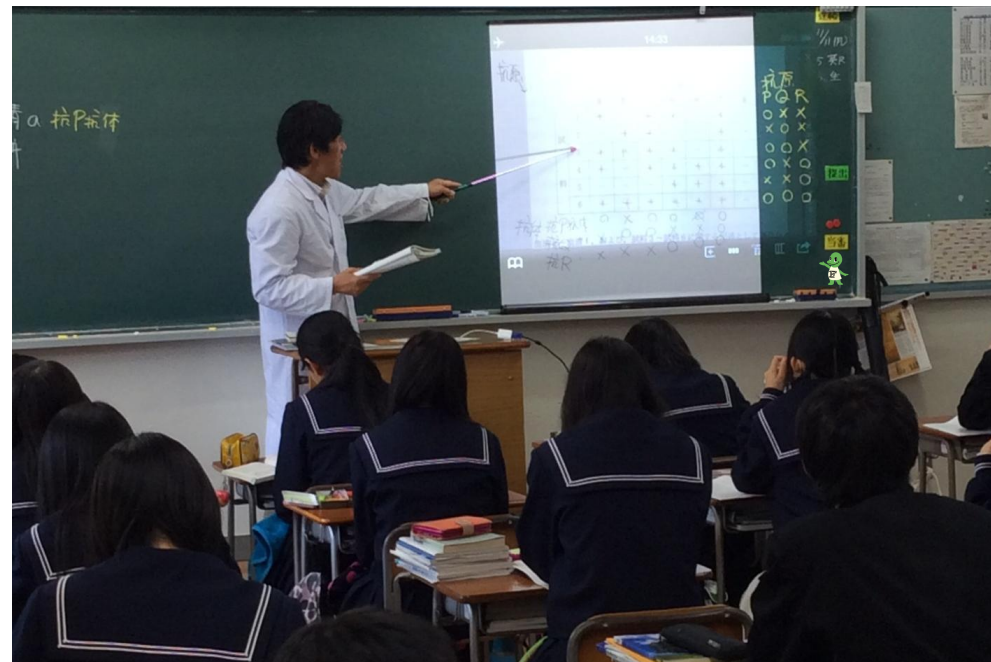
- ・新たに給付型の奨学金制度を創設

給付対象：勉強やスポーツ等に励む意欲があり、県内の高校に進学する
低所得世帯の高校生

給付額：年21万6千円（貸付型と同額）

給付期間：3年間（合計 64万8千円）

財 源：県民・企業からの寄附金やふるさと納税を活用



【高校での授業】



Ⅲ 福井新々元気宣言の実現

土砂災害警戒区域等再調査事業(公共) (22百万円)

- ・ 山腹の荒廃状況等の再調査に加え、花崗岩（マサ土）地域の地質調査を実施

土砂災害危険性 箇所調査

- ・ 衛星写真やレーザー測量図により荒廃箇所の確認

現地調査・分析

- ・ 不安定土砂量の算出

土砂災害警戒区域 等の指定見直し

- ・ 警戒避難体制の強化

<追加>

花崗岩地域の 地質調査

- ・ マサ土層の厚さ計測



【花崗岩が風化し砂状となったマサ土斜面】



Ⅲ 福井新々元気宣言の実現

再生可能エネルギー導入推進事業（1,368百万円）

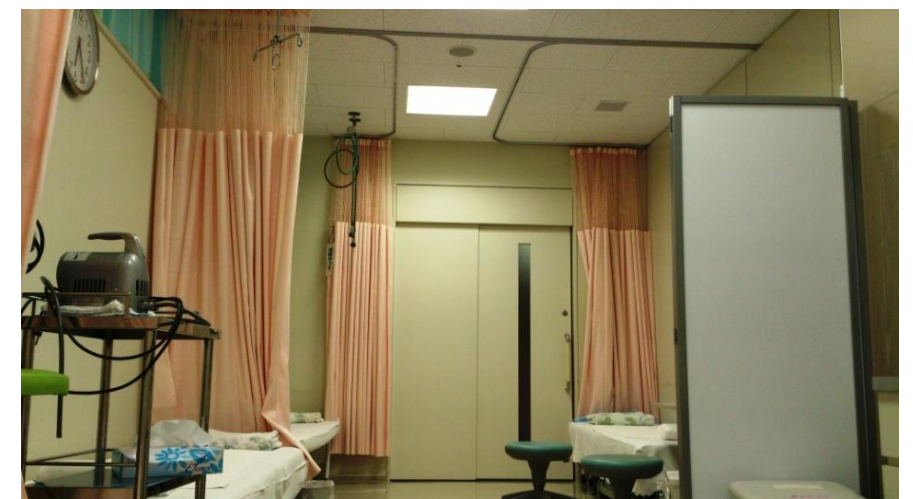
- ・ 防災拠点や避難所等に太陽光発電などの再生可能エネルギー設備を導入
- ・ 国からの補助金13.5億円を基金に積み立て、28年度までに整備



【太陽光発電（イメージ）】

医療施設スプリンクラー等整備事業（144百万円）

- ・ 有床診療所が行うスプリンクラー整備への補助
- ・ 有床診療所の火災事故を受けて創設された国の補助制度を活用



【有床診療所（イメージ）】



Ⅲ 福井新々元気宣言の実現

「チームふくい」特別強化競技冬季集中事業（15百万円）

- ・ 冬季キャンプによる競技の強化

国体入賞が期待できる競技を「特別強化競技」に指定し、
他県の強豪チームとの実戦練習等を実施



【陸上競技会】



【スーパーアドバイザーによる指導】